



17

京都市立病院



研修医に寄り添った指導体制。 2年間で総合的診療能力を 身につけることを研修プログラムの目標としています。

当院での初期臨床研修期間においては、各診療科のローテート研修を通して基本的な技術や知識を習得することはもちろんのこと、院内での各種研修会等において、臨床医として必要な資質を修得します。これらの取り組みを通じて、臨床研修修了時には、自分自身で考え、計画を立て、実践し、検証することができる、いわゆる医療推論ができる医師として成長することを目指しています。

▼ 研修プログラムの方針及び特徴

方針	当院は、各診療科の学会指定研修・教育施設であり、医師として適切に初期診療を行えるよう基本的な知識と技能を修得すると同時に、各診療科の専門（認定）医制度の初期教育プログラムに基づく研修を行っています。各診療科間の対診も活発に行われるので、研修医は専門的な指導を受けながら、患者中心の全人的なチーム医療を学ぶことができます。
特徴	1年目には内科を中心とした必修の診療科を研修し、総合医としての基盤をしっかりと固めます。それを踏まえ、2年目は小児科や産婦人科、地域医療、精神科等の様々な分野の診療科を研修し、知識や技能の幅をさらに広げていきます。また、将来専攻希望の診療科を中心とした希望選択科の枠を設けており、将来を見据えながら、総合的診療能力を養成できるプログラムとなっています。

▼ 初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科系（24週）						麻酔科	麻酔科救急科	救急科	外科系（8週）	放射線科	
2年次	救急科	地域医療（8週）	小児科（6週）	産婦人科（6週）	精神科	麻科	選択科目（16週）					
プログラム責任者	糖尿病代謝内科部長 小暮 彰典											

▼ 募集要項（2026年度採用）

採用予定数	12名	出願期間	令和7年7月7日（月）から令和7年7月23日（水）必着
		試験日	令和7年8月15日（金）※今後スケジュールが変更される場合があります。

▼ 待遇・処遇

雇用形態	常勤（有期雇用職員）		
給与	1年次 基本給293,700円＋地域手当44,055円／月 賞与 660,310円／年（令和6年度支給実績に基づいて算定） 2年次 基本給303,800円＋地域手当45,570円／月 賞与 803,550円／年（令和6年度支給実績に基づいて算定） ※これらの給与については、社会情勢に応じて変動する場合があります。		
手当	診療業績手当（3ヶ月毎に支給）：184,500円（1年次）、195,000円（2年次） 救急勤務医手当：5,000円（日直）、10,000円（宿直） オンコール手当：5,000円、10,000円（複数回登院） 宿日直手当：10,000円（日直、宿直、副直） 変則勤務手当：2,000円（22時～翌5時の正規勤務） その他通勤手当、時間外手当あり、休日勤務手当、夜間勤務手当 等		
勤務時間	8:30～17:15、8:30～2:00及び17:15～2:00		
休暇	年次休暇（1年次）：20日（2年次）：20日 夏期休暇あり（5日）、年末年始休暇あり（12/29～1/3）等		
社会保険	地方公務員共済組合法適用、雇用保険法適用、地方公務員災害補償法適用		
当直／副直	当直	約4回／月	副直 約2回／月（特定の診療科のみ）
宿舎	なし		
その他設備	全館Wi-Fi完備、院内保育所あり、仮眠室あり、図書室あり		

▼ 問い合わせ先

担当部署	京都市立病院 事務局 総務担当	担当者名	北川 エリカ
電話番号	075-311-5311	Eメール	saiyou@kch-org.jp